



2022年4月14日

各 位

会 社 名 エコモット株式会社
代表者名 代表取締役 入澤 拓也
(コード：3987、東証グロース、札証アンビシャス)
問合せ先 取締役経営企画部長 花田 浩二
(TEL. 011-558-2211)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年10月15日に公表いたしました2022年8月期第2四半期累計期間(2021年9月1日～2022年2月28日)の連結および個別業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異

(1) 2022年8月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異(2021年9月1日～2022年2月28日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,348	百万円 98	百万円 100	百万円 69	円 銭 13.37
今回実績(B)	1,188	45	54	37	7.17
増減額 (B-A)	△160	△52	△46	△32	△6.2
増減率(%)	△11.9	△53.8	△46.0	△46.4	△46.3
(ご参考) 前期第2四半期連結実績 (2021年8月期第2四半期)	1,075	43	43	22	4.34

(2) 2022年8月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績値との差異(2021年9月1日~2022年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,194	百万円 87	百万円 59	円 銭 11.61
今回実績(B)	1,070	49	33	6.44
増減額 (B-A)	△124	△37	△26	△5.17
増減率(%)	△10.4	△43.1	△44.5	△44.5
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年8月期第2四半期)	1,016	47	28	5.56

2. 差異が生じた理由

第2四半期累計期間におきましては、コンストラクションソリューションでは、Gレポート等の低価格商品が好調に推移した一方で、当初見込んでいた開発案件の受注が伸び悩み、また、モニタリングソリューションでは連結子会社が案件の獲得に苦戦し、それぞれ売上高計画を下回る結果となりました。この売上高および売上総利益の不足により、営業利益につきましても計画を大きく下回る結果となりました。

コンストラクションソリューションにおける第3四半期以降に積み増した案件の獲得と、インテグレーションソリューションにおけるKDDI株式会社との更なる連携強化による共同受注を見込んでおり、また、モビリティサービスでは、第2四半期から第3四半期以降へ期ずれとなった大型のリプレース案件の獲得も予定していることから、2022年8月期通期の業績予想につきましては修正しておりません。

以 上